

わたしと世界の話

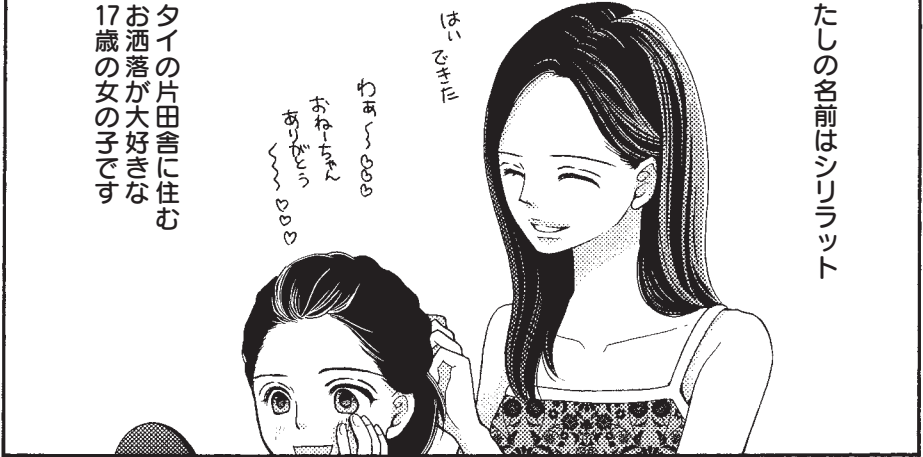
わたしの名前はシリリット

はい
できました

ウー~~~~
おねえさん

おねえさん
おねえさん
~~~~  
♡♡♡

タイの片田舎に住む  
お洒落が大好きな  
17歳の女の子です



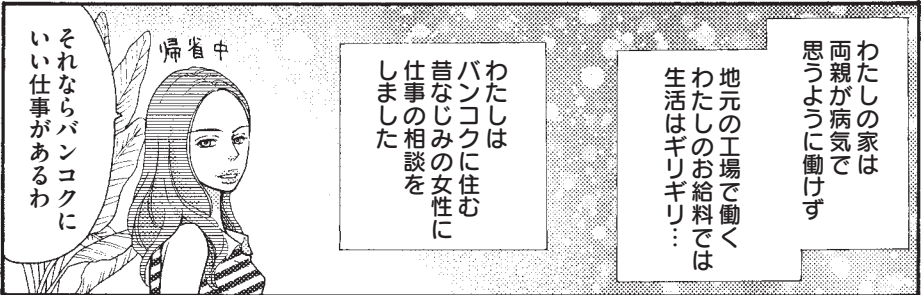
わたしの家は  
両親が病気で  
思うように働けず

地元の工場で働く  
わたしのお給料では  
生活はギリギリ…

わたしは  
バンコクに住む  
昔なじみの女性に  
仕事の相談を  
しました

帰省中

それならバンコクに  
いい仕事があるわ



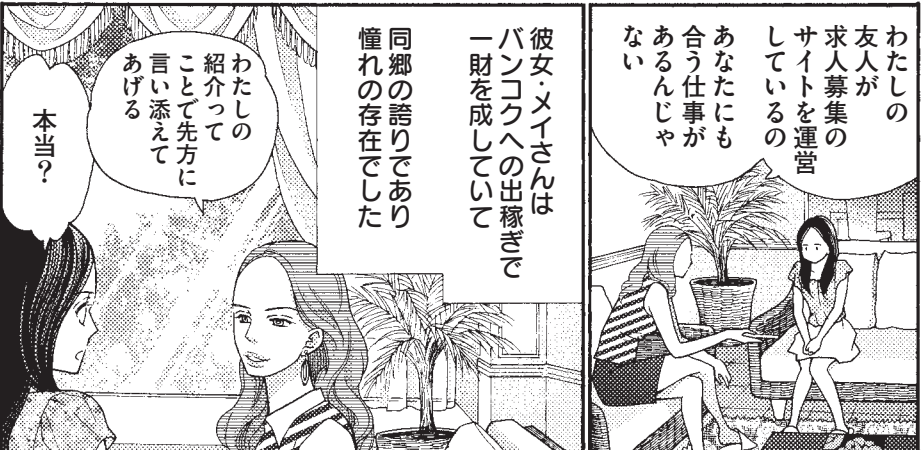
わたしの  
友人が  
求人募集の  
サイトを運営  
しているの  
あなたにも  
合う仕事か  
あるんじゃない

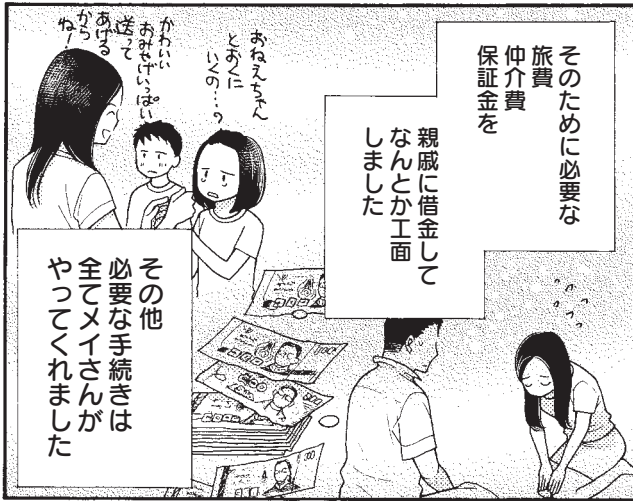
彼女・メイさんは  
バンコクへの出稼ぎで  
一財を成している

同郷の誇りであり  
憧れの存在でした

わたしの  
紹介って  
ことで先方に  
言い添えて  
あげる

本当？

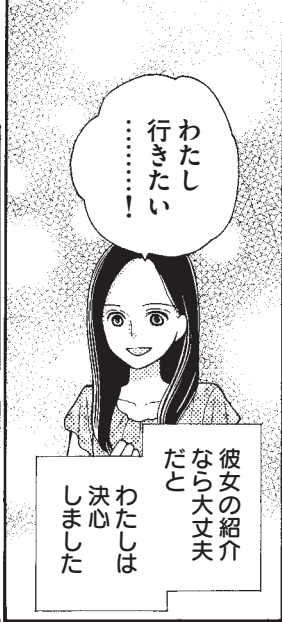




そのために必要な  
旅費  
仲介費  
保証金を

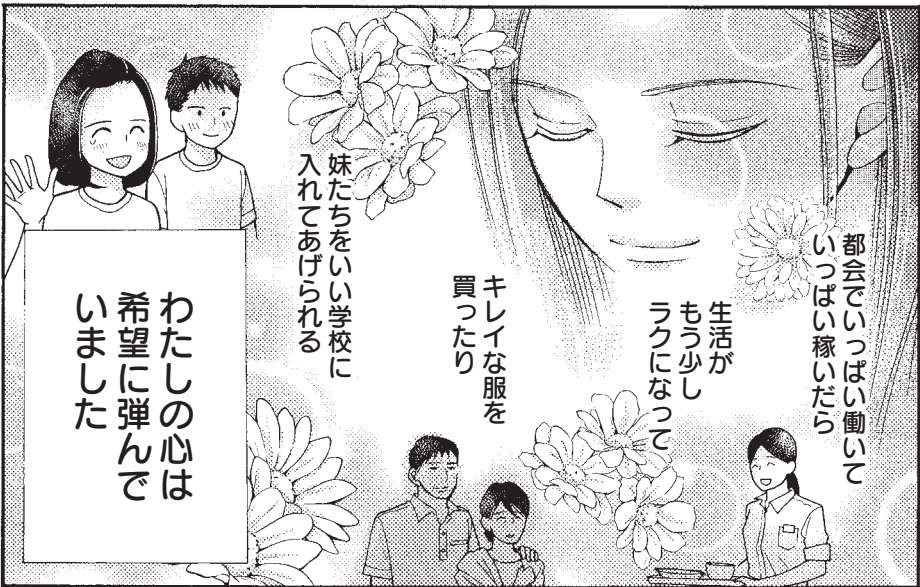
親戚に借金して  
なんとか工面  
しました

その他  
必要な手続きは  
全てメイさんが  
やってくれました



わたし  
行きたい  
……！

彼女の紹介  
なら大丈夫  
だと  
わたしは  
決心  
しました



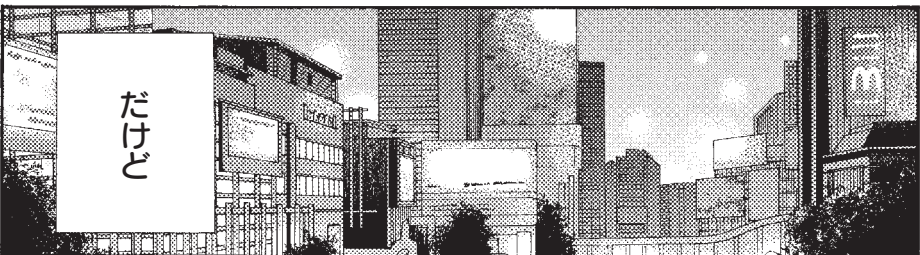
妹たちをいい学校に  
入れてあげられる

キレイな服を  
買った

生活が  
もう少し  
ラクになって

都会でいっぱい働いて  
いっぱい稼いだら

わたしの心は  
希望に弾んで  
いました



だけど

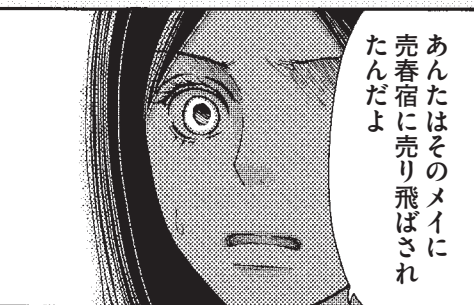


あんたは  
今日からここで  
体売って  
稼ぐんだよ



職場として  
連れていかれた  
家の主は  
言いました

あんたここに  
何しに来たか  
わかってるの？



あんたはそのメイに  
売春宿に売り飛ばされ  
たんだよ



メイさんは  
ここに来れば  
レストランの  
仕事があるって…

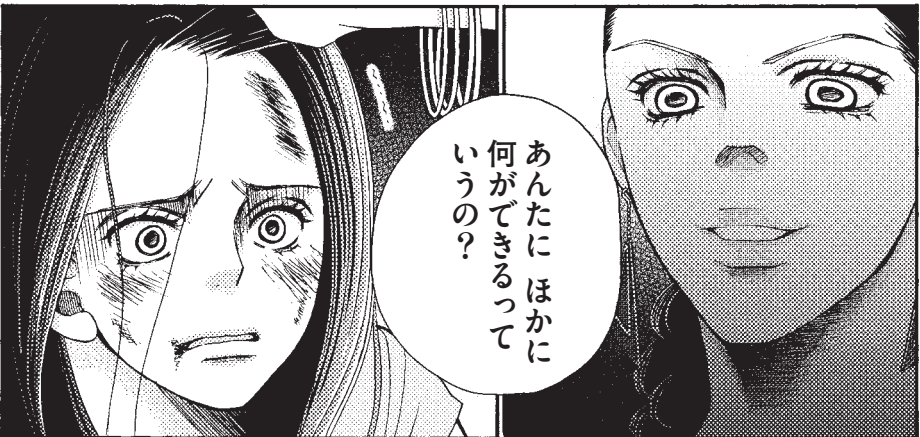
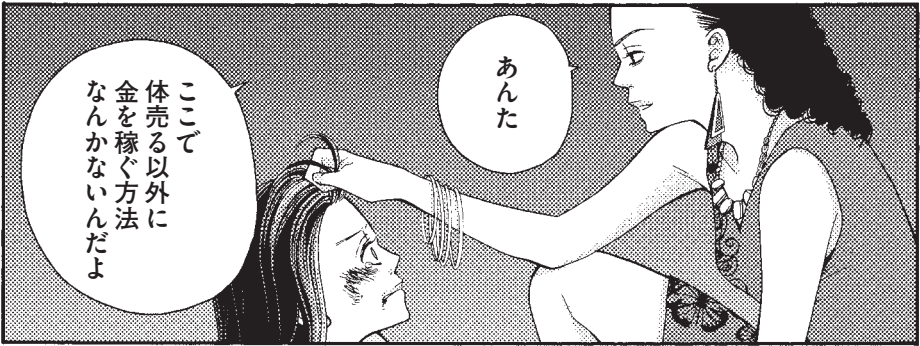
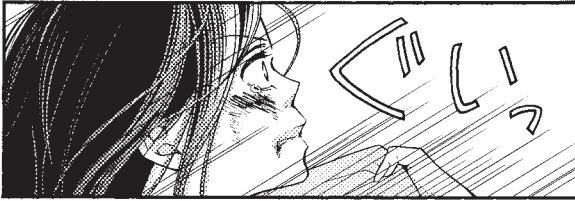
……そ  
そんな話  
聞いてません…!!

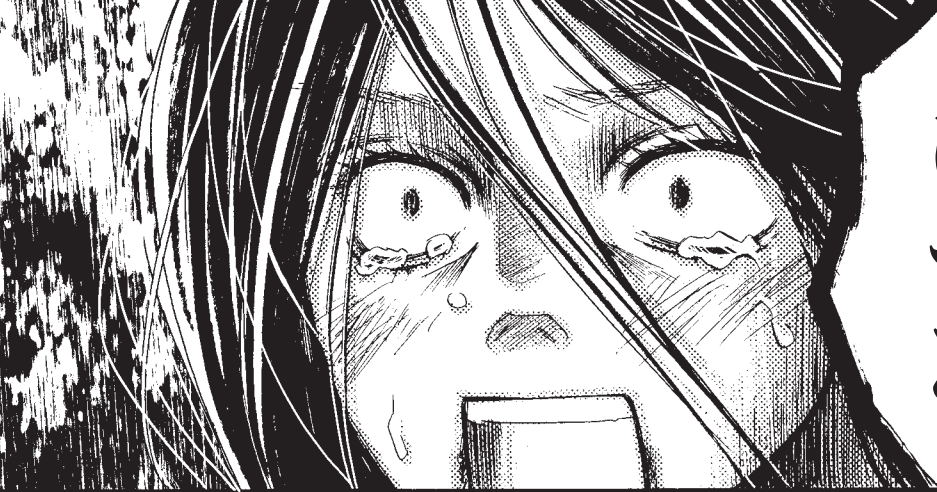
そんなもの  
ないよ



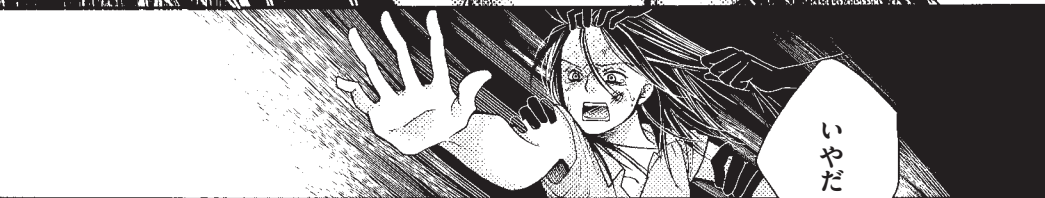
そんな…!!  
何かの  
間違い  
です…!!  
わたし  
そんな  
つもりじゃ  
……

お願い  
わたしを  
帰して  
……!!

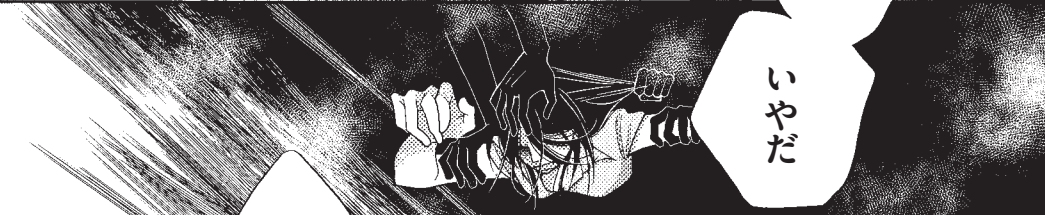




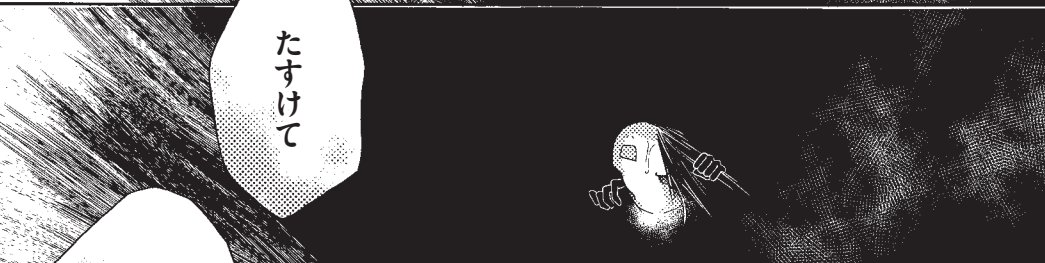
いやだ



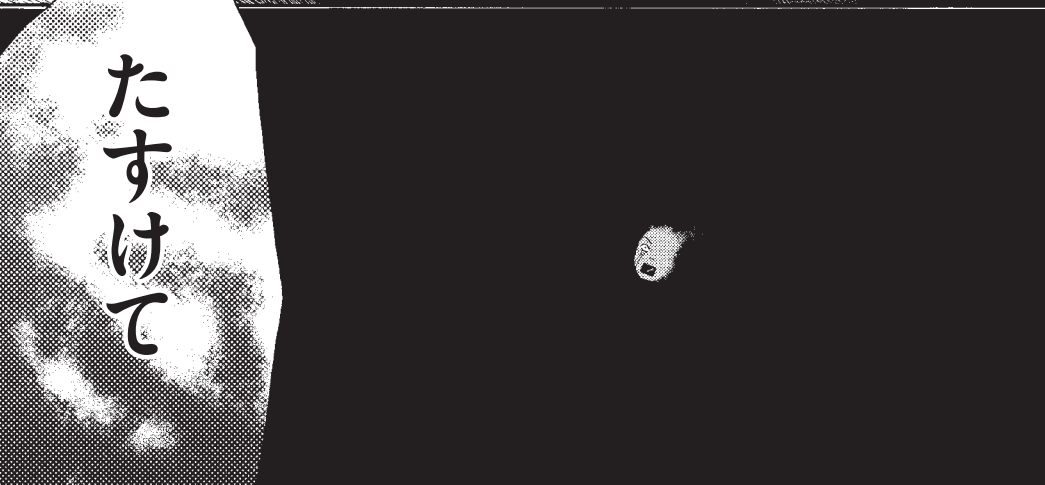
いやだ



いやだ



たすけて



たすけて



待っていたのは  
地獄でした

そこには  
わたしと同じように  
騙されて  
連れてこられた  
女性たちが  
鍵付きの部屋に  
閉じ込められてて

衣装代  
部屋代  
食費・生活費  
客の紹介料

仕事を拒んだり  
逃げようとすれば  
暴行を受け

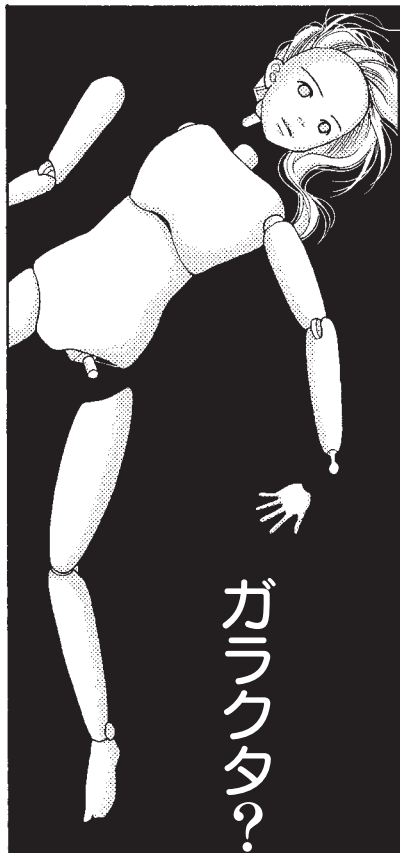
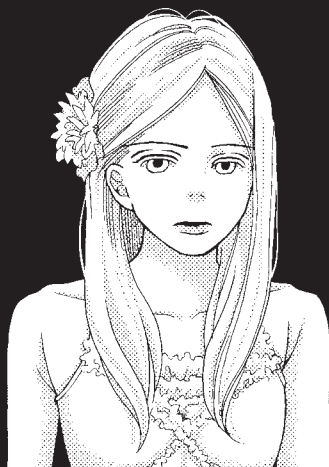
わたしたちは  
休みなく  
働かされたけど

生きているだけで  
雪だるま式に  
増えていく仕組みの  
借金

もっと  
ひどい目に  
遭うだけの生活

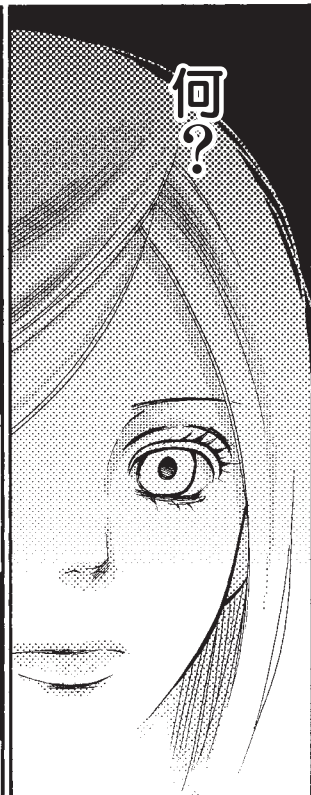
わたしをとりまく世界の話

わたしは

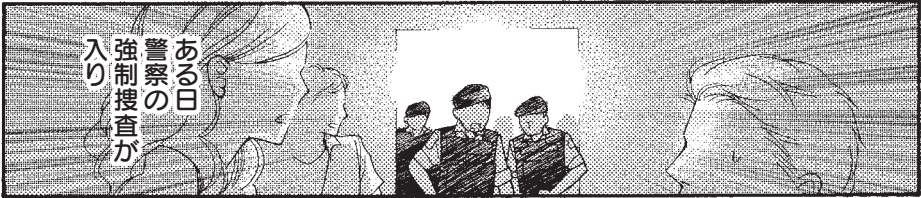
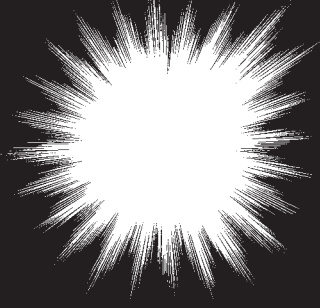


ガラクタ？

壊れるまで 踏みにじられるだけの



何？



ある日  
警察の  
強制捜査が  
入り

わたしたちは  
たすけ出され  
ました

1日にどれくらい  
客をとったの

どれだけ稼いだの

どうして逃げなかつた  
んですか？



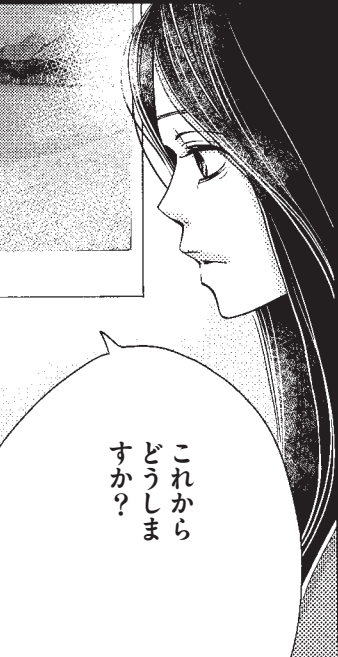
お金が欲しかった  
んですよね？

だけど

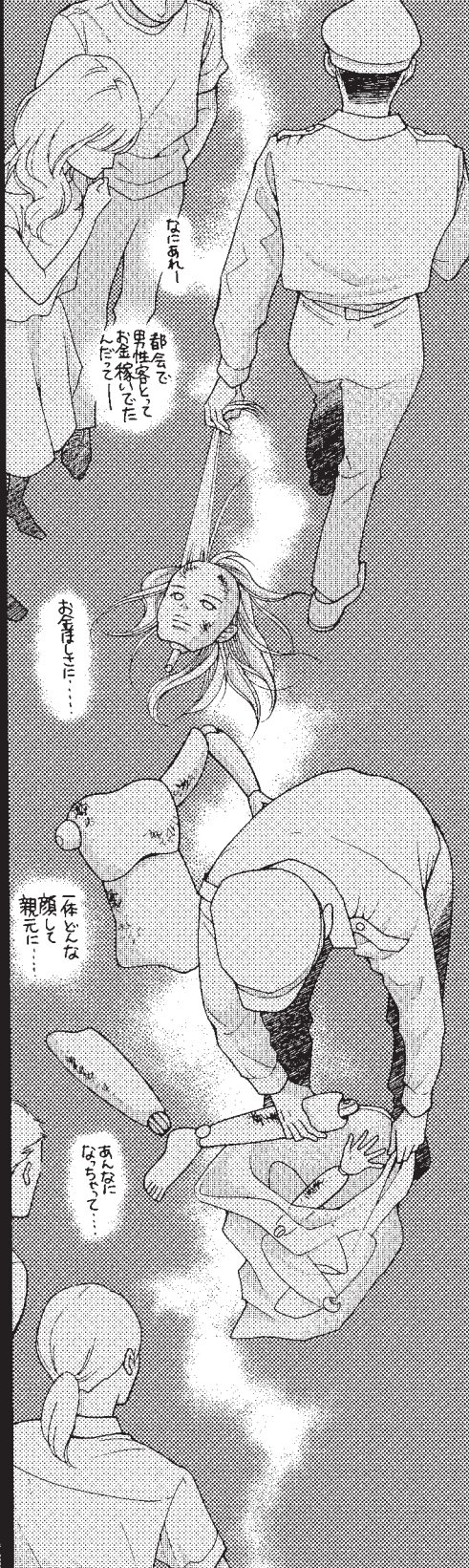


その後  
わたしは

人身取引被害者の  
保護シエルターに  
身を寄せました



これから  
どうしま  
すか？



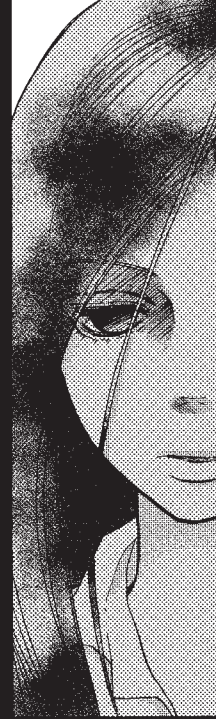
はあ、あれ

都立で  
男性室として  
お盆休してた  
んだぞー

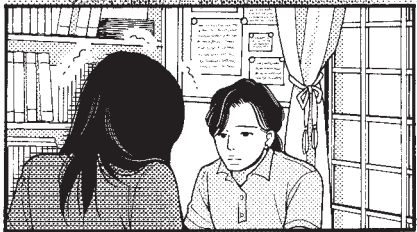
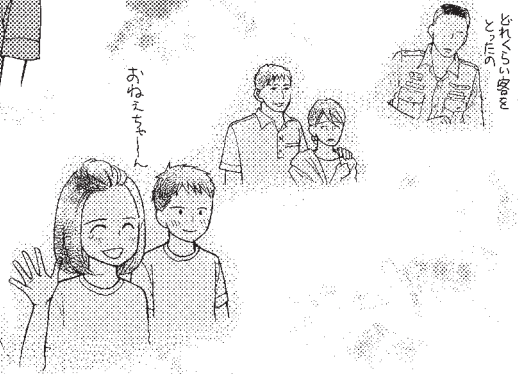
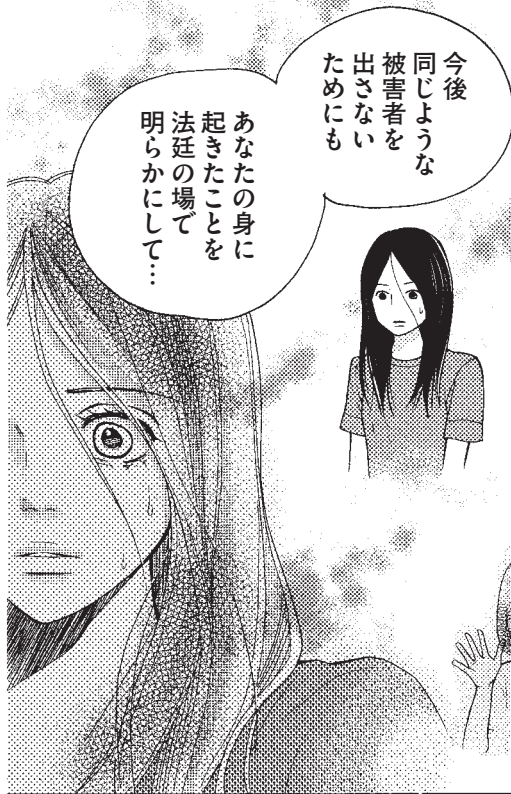
お盆だよ...

「体どんな  
顔して  
親だよ...

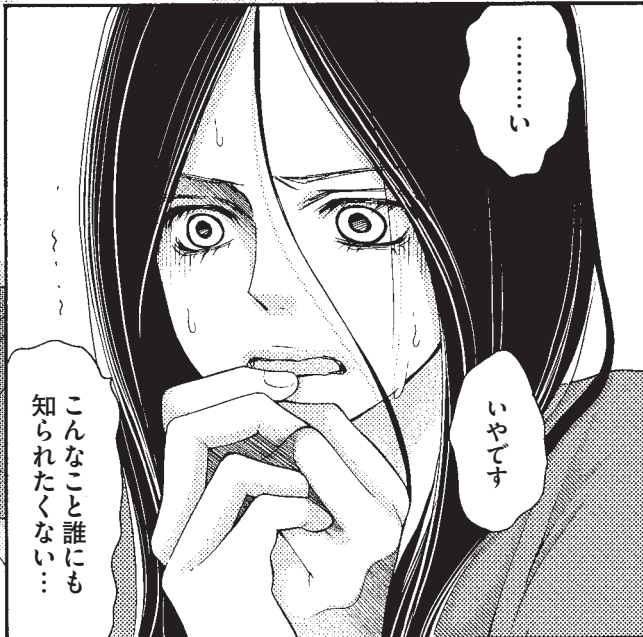
あんたは  
はらへ...



たすけ出されたはずなのに



10



残ったままの  
莫大な借金

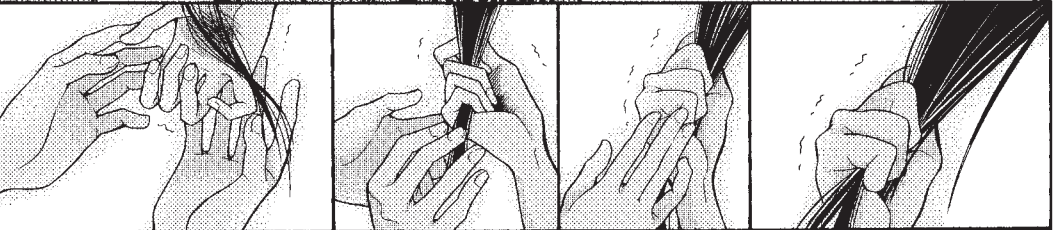
お父さんと  
お母さんに  
どんな顔して  
会えばいいの

……わたしは

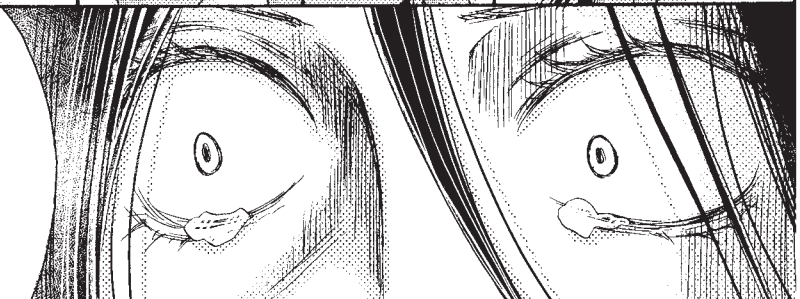
これからの仕事は？

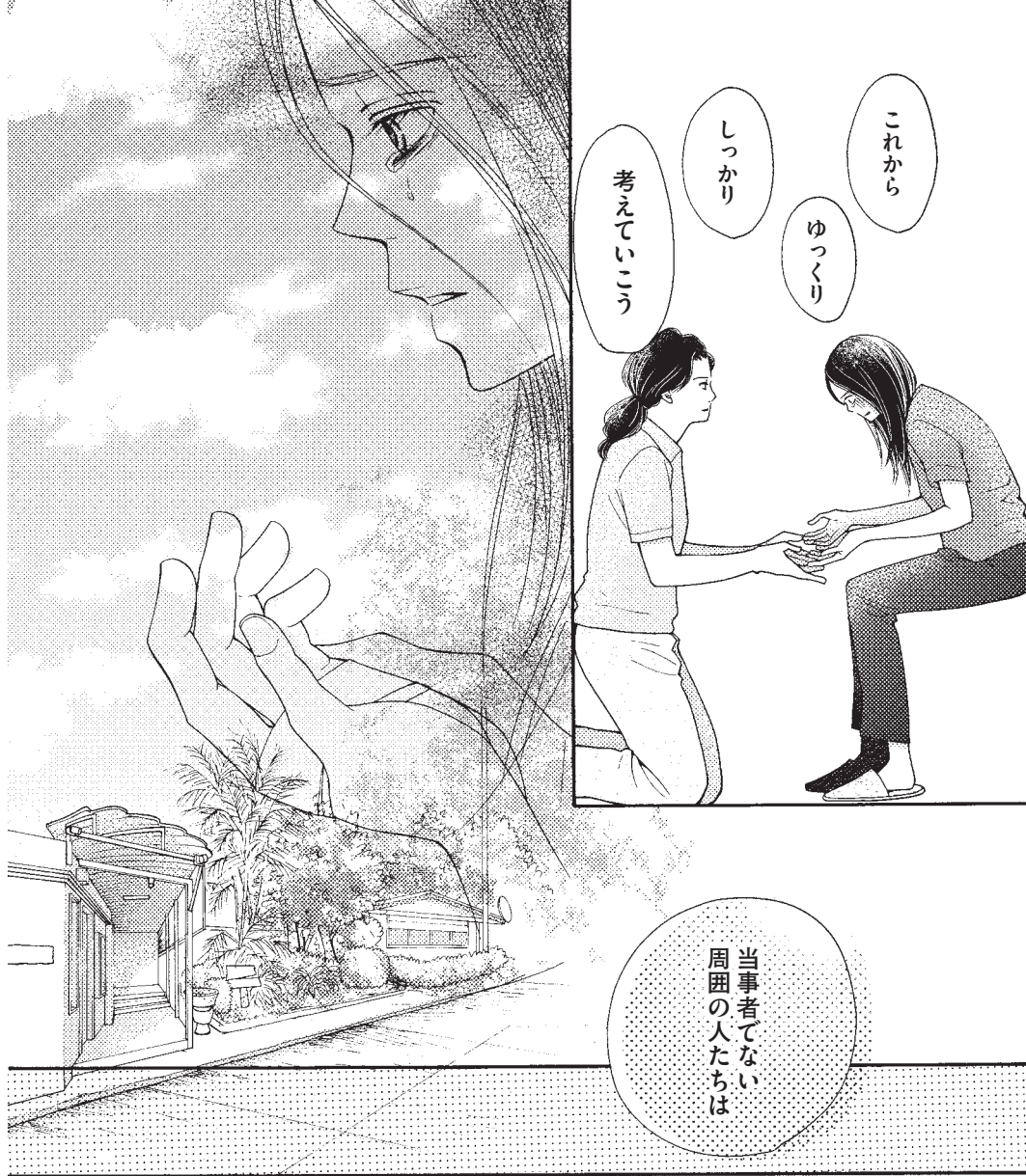
わたしは？

どっぴやって  
生きればいいの



大丈夫





当事者でない  
周囲の人たちは



被害者の立場で  
物事を見ないで

最終的に  
「被害者の落ち度」  
として話を  
済ませたりして

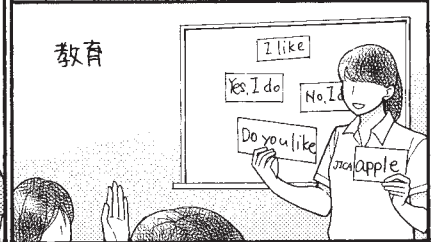
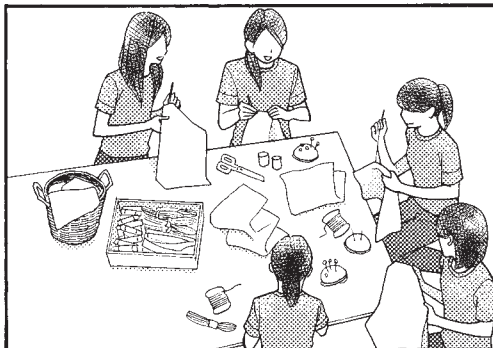
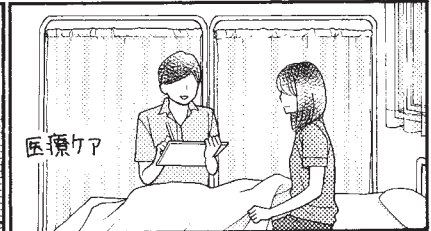
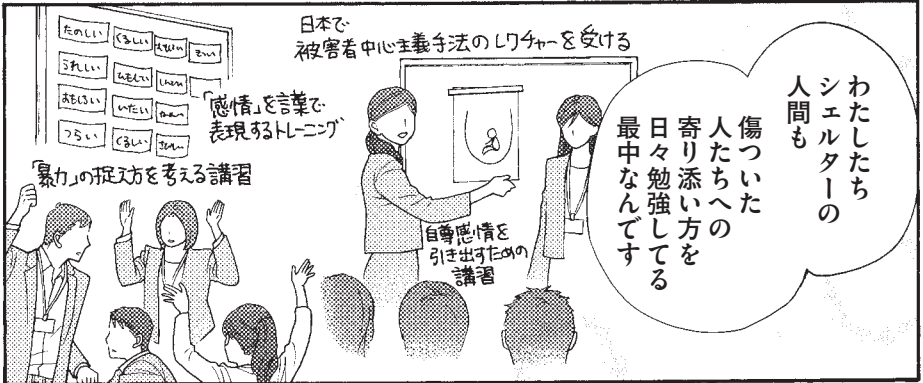
不用意に  
被害者を  
追いつめて  
しまいがち  
なんだけど

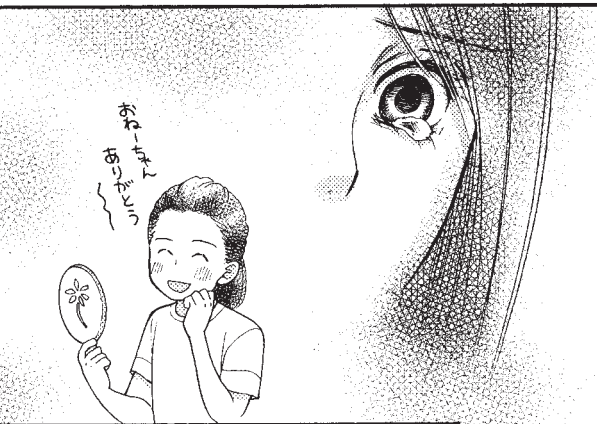
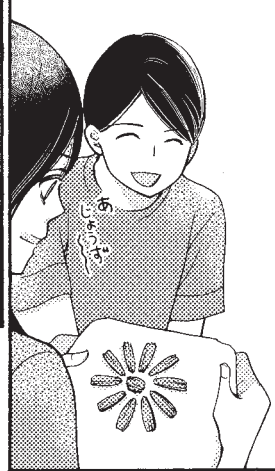
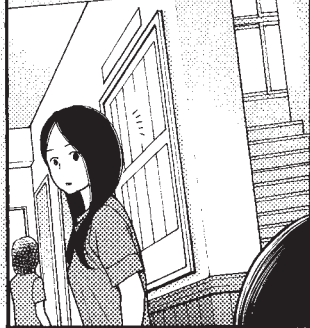
# わたしをとりまく世界の話

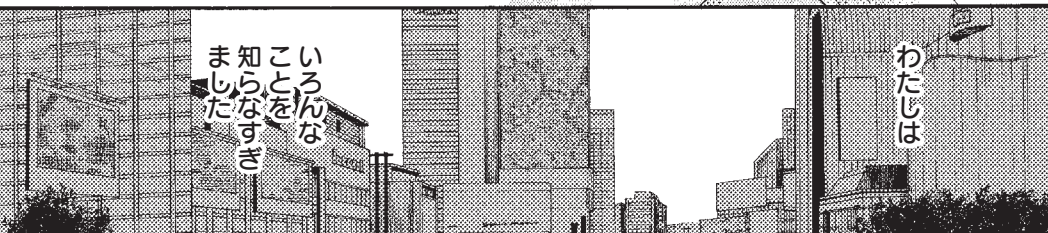
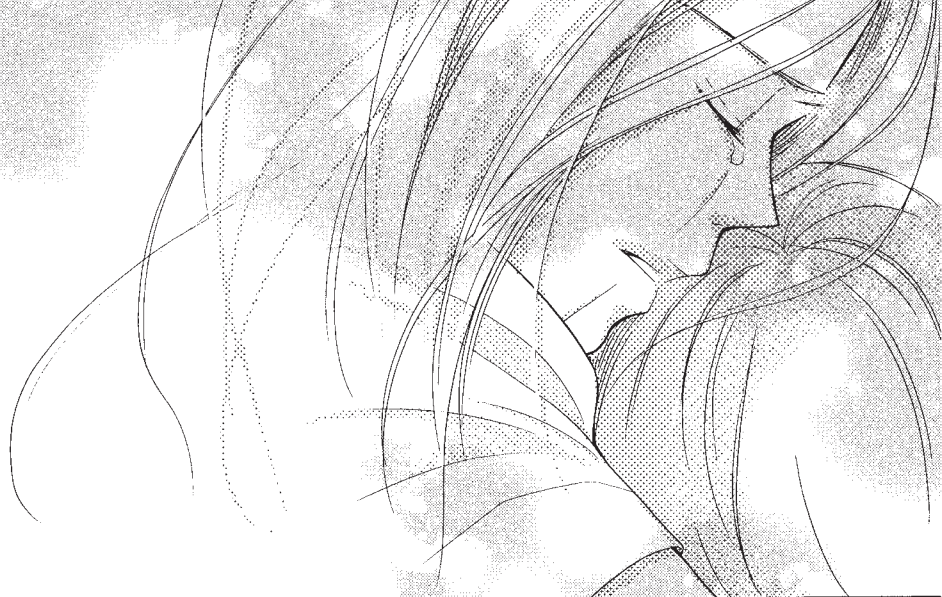
※タイの人身取引被害者保護シェルターは、日本による支援を受けて運営されており、JICAから派遣された、青年海外協力隊の日本人も、スタッフとして働いています。



わたしたちは  
もっと  
想像力を  
働かせないと  
いけない

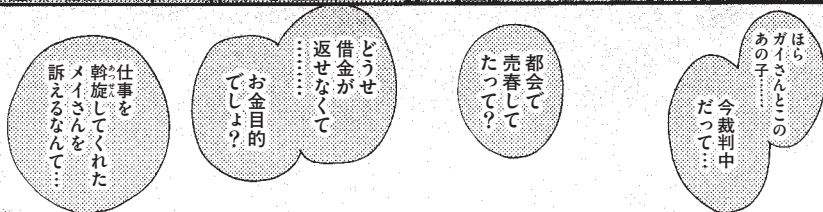






いろんな  
ことを  
知らなすぎ  
ました

わたしは

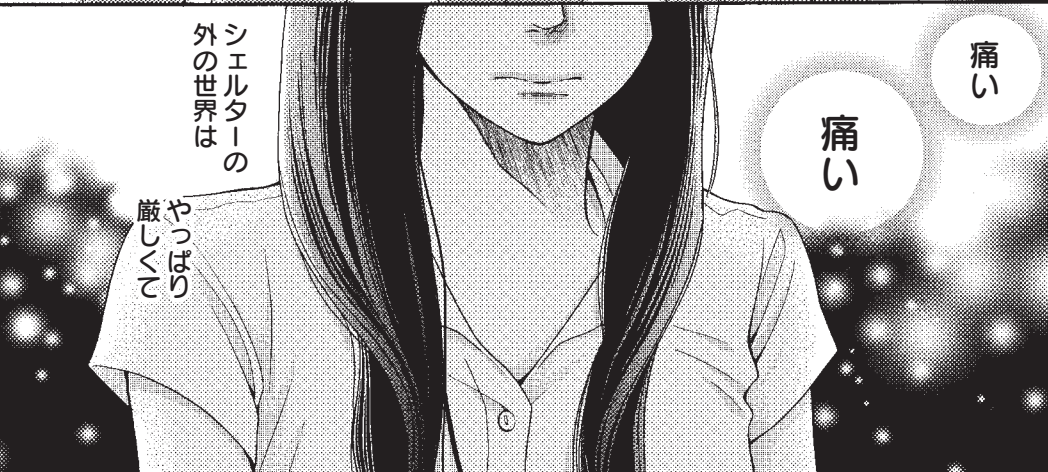
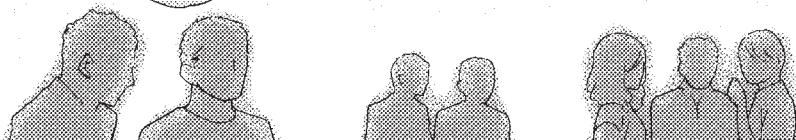


ほら  
ガイさんこの  
あの子……  
今裁判中  
だつて…

都会で  
売春して  
たつて？

どうせ  
借金が  
返せなくて  
……  
お金目的  
でしょ？

仕事を  
斡旋してくれ  
たメイさんを  
訴えるなんて…



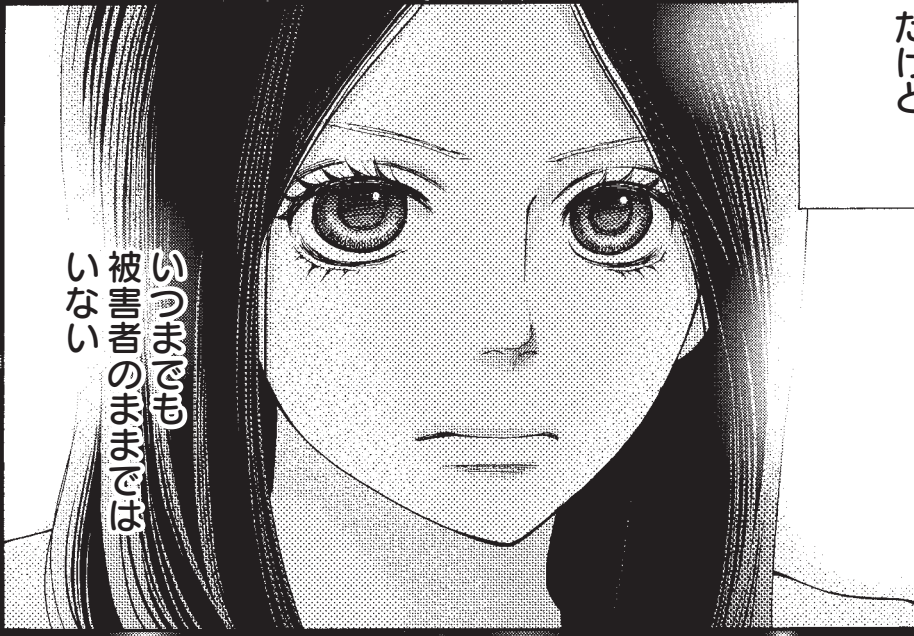
痛い

痛い

シエルトアの  
外の世界は

やっばり  
厳し〜

だけど



いつまでも  
被害者のままで  
はいない



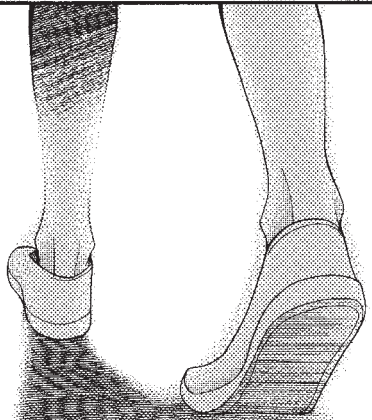
知識を身につけて

非力でも

自分を助ける  
武器を  
手に入れて

わたしは立ち上がる

この世界を  
生きていく  
ために



★わたしをとりまく世界の話 おわり★



被害者は年間約10万人。

「家族を助けたい」といった気持ちを利用して騙し、売春・労働の強制、臓器の摘出などの被害が報告されています。被害者の約70%は女性と子ども(3分の2が女の子)。いくら働いても返せない借金を負わされ、監禁されて容易には逃げられず、日常的な暴力、性暴力を受けるなど、「奴隷」のように扱われています。



### JICA(ジャイカ)の支援・協力

開発途上国の人々の暮らしを、様々な形で支援しているJICA。「人身取引」についても「予防や「被害者保護」、「社会復帰」の分野等で協力。日本のDV被害等に対する支援は「被害者中心主義」と呼ばれ、漫画に登場した「シエルター」のタイ人職員たちは、日本での研修にも参加し、被害者との接し方を学びながら業務にあたっています。また青年海外協力隊員(ボラシティア)もシエルターで活動し、被害者の方々に支えています。

## 知っていましたか? 「人身取引」と「JICA」のこと

### 日本人にも馴染みの深い国々で

観光地としても日本人に人気のある東南アジアの国々。今回取り上げたタイは、働き口が多く、周辺国から人身取引の被害者を「受け入れる」国であり、また一方で貧しい人たちもたくさんいるため、多くの被害者を他国へ「送り出す」国にもなっています。中には日本で働かされている人もいます。

- 様々な機関の連携強化
- 被害者情報センターの開設と機能強化
- 保護・自立を支援する人材の育成

- 予防と被害者支援を目的としたホットライン運営体制の整備
- 地域コールセンターの設立・運営
- 省庁間連携の強化
- ホットライン番号の全国展開

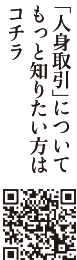
- 被害者の社会復帰、帰国・帰還支援に関する多分野協働チームの連携強化
- 国境地域における多分野協働チームの能力強化

人身取引の被害は日本でも起こっています。外国人だけではなく日本人が被害に遭うケースも年々増えています。また、今回の漫画では女性が被害に遭うケースを取り上げましたが、男性が被害に遭うケースもあります。遠く離れた異国の自分とは関係の薄い犯罪というのではなく、自分も巻き込まれる可能性のある身近な犯罪として、読者の皆さんには人身取引の問題を考えてもらいたいと思います。元JICAメコン地域人身取引被害者支援能力向上プロジェクト専門家 現笹川平和財団ジェンダーイノベーション事業グループ長

松野文香

今回の漫画を通して、恐怖でも怒りでも悲しみでも、何かしら感じてもらえることを願っています。世界中で自分と同じ立場の同じ人間が奴隷のように扱われている現状に無関心でないで、知識をしっかりと持っていてもらえたらと思います。

漫画家 尾崎衣良



「人身取引」についてもっと知りたい方はコチラ

